

# 1 図書館運営について

## ■池田市図書館運営方針

池田市図書館では、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」（平成24年文科省告示）に基づき、また、平成30年の図書館協議会による「池田市立図書館の管理運営のあり方について」の答申を踏まえ、図書館の機能と役割、運営の方向性について策定しました。近年の情報化、少子高齢化、国際化等の社会状況の変化に適応し、より充実した図書館サービスをめざします。

- 1 多様な資料・情報の収集、整理、保存に努め、市民の読書活動を推進します。
- 2 社会の変化と市民のニーズに対応した情報を発信し、地域住民の課題解決に役立つ図書館づくりをめざします。
- 3 子どもの豊かな「学び」を応援し、学校、家庭、地域等と連携して子どもの読書活動を推進します。
- 4 図書館ボランティアとの協力関係を深めるとともに、市民同士の交流の機会・場を提供します。
- 5 安心・安全な読書ができる環境を整備するとともに、図書館利用が困難な市民へのサービス拡充を図り、誰にでもやさしい図書館をめざします。

## ■令和5年度事業報告

デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、12月より非来館型の電子図書館サービスを開始しました。また、「電子図書館使い方講座」や「電子図書館体験会」を開催し、利用促進に努めました。

池田市立図書館では、同施設内のクリニックとの共催事業として福井県立恐竜博物館より講師を招いた講演会を開催しました。また、中高生への図書館利用促進活動として、「中学生と高校生のための1日図書館司書体験」を実施しました。

石橋図書館では、複合施設の利点を活かし、ダイバーシティセンター及び地域子育て支援拠点わたぼうしと連携した事業として「ツナガリエ石橋まつり」を開催するなど、地域住民への図書館サービスの拡充に努めました。

## ■令和6年度重点目標

### 1 図書館システムのリニューアル

池田市立図書館と石橋図書館の利用登録・貸出・返却・予約等を管理している図書館システムについて、平成25年12月の導入から11年を経過していることから、システム事業者を再選定する。

また、現在の使用機器については、平成30年12月に導入した機器が6年を経過することから、機器の入替えを実施する。

### 2 電子図書館の利用促進

令和5年12月よりサービスを開始した電子図書館をさらに周知し、利用促進を図る。

### 3 子育て支援事業の推進

庁内各課や施設、民間事業者等と連携し、地域住民への子育て情報を発信するとともに、利用促進を図る。

### 4 多文化サービスの充実

石橋図書館において、同じ施設内に入居するダイバーシティセンターと連携し、外国人市民が利用しやすい図書館づくりに努めるとともに、様々な情報発信に取り組む。

### 5 課題解決支援サービスの推進

市民の日常生活における課題解決支援に努める。